

【 使徒の働き 】

2 : 33 ですから、神の右に上げられたイエスが、約束された聖霊を御父から受けて、今あなたがたが目にし、耳にしている聖霊を注いでくださったのです。

19 : 32 人々は、それぞれ違ったことを叫んでいた。実際、集会は混乱状態で、大多数の人たちは、何のために集まったのかさえ知らなかった。

【 ヘブル人への手紙 】

2 : 12 「わたしは、あなたの御名を兄弟たちに語り告げ、会衆の中であなたを賛美しよう。」

【 エペソ人への手紙 】

1 : 19 また、大能の力の働きによって私たち信じる者に働く神のすぐれた力が、どれほど偉大なものであるかを、知ることができますように。

1 : 20 この大能の力を神はキリストのうちに働かせて、キリストを死者の中からよみがえらせ、天上でご自分の右の座に着かせて

3 : 9 また、万物を創造した神のうちに世々隠されていた奥義の実現がどのようなものなのかを、すべての人に明らかにするためです。

4 : 8 そのため、こう言われています。「彼はいと高き所に上ったとき、捕虜を連れて行き、人々に贈り物を与えられた。」

4 : 10 この降られた方ご自身は、すべてのものを満たすために、もろもろの天よりも高く上られた方でもあります。

4 : 11 こうして、キリストご自身が、ある人たちを使徒、ある人たちを預言者、ある人たちを伝道者、ある人たちを牧師※または教師としてお立てになりました。

※または「牧者」

* 特に断りがない限り、新改訳2017より使用



希望の光バプテスト教会

2021年 2月 14日 (日)

礼拝メッセージノート

「 神の奥義である教会 」

| 2021年度の目標を覚えて② コロナサイ人への手紙1 : 24-27他 小野寺 望

【 コロナサイ人への手紙 1章 】

24 今、私は、あなたがたのために受ける苦しみを喜びとしています。

私は、キリストのからだ、すなわち教会のために、自分の身をもって、キリストの苦しみの欠けたところを満たしているのです。

25 私は神から委ねられた務めにしたがって、教会に仕える者となりました。あなたがたに神のこばを、

26 すなわち、世々の昔から多くの世代にわたって隠されてきて、今は神の聖徒たちに明らかにされた奥義を、余すところなく伝えるためです。

27 この奥義が異邦人の間でどれほど栄光に富んだものであるか、神は聖徒たちに知らせたいと思われました。この奥義とは、あなたがたの中におられるキリスト、栄光の望みのことです。

【 マタイの福音書 】

16 : 18 そこで、わたしもあなたに言います。あなたはペテロ※1です。わたしはこの岩※2の上に、わたしの教会を建てます。よみ※3の門もそれには打ち勝つことはできません。

※1 ギ：「ペトロス」すなわち「石」。※2 ギ：「ペトラ」。※3 ギ：「ハデス」

(4ページへ続く)

◆ はじめに

| 2021年度の目標：「神の御住まいとしての教会」 (エペ2：1-22)

1. 「教会」について学ぶ

- (1) 新約聖書において「教会」には、二つの概念を見出すことができる。
- ① 普遍的教会 (目に見えない教会) ② 地域教会 (目に見える教会)
- (2) クリスマン生活や、新約を理解するために、あらためて「教会」を学ぶ。
- ① 普遍的教会の意味や定義、そして神の計画から設立に至る条件を学ぶ。

◆ メッセージのアウトライン紹介とゴール

| 教会は旧約聖書で明かされたか? ~ 「奥義」としての性質

* このメッセージは、普遍的教会 (見えない教会) について学ぶものである。

I 「教会」という言葉について

1. ギリシャ語「エクレスシア」

- (1) 語源 「エク」 (out of) + 「カレオ」 (to call)
- ① 「この世から召し出された会衆」という意味。
 - (2) 古典ギリシャ語では「集会そのもの」例 使19：32
 - ① ヘブル語「カハル」：a 荒野のイスラエルの集会
 - b 「人々」を指すのは新約に入ってから 使7：38、ヘブ2：12
 - (3) 普遍的教会を指す
 - ① あらゆる場所にいるあらゆる信者を指す
 - ② 普遍的教会を指す場合は、単数形 (逆に単数形だから必ず普遍的ではない)
 - ③ これは目に見えない教会である。
 - (4) 地域教会を指す
 - ① 特定の地域にある教会
 - ② 原語が単数形の場合も、複数形の場合も両方あり得る。
 - ③ 地域教会は目に見える教会



2. 「教会」 (エクレスシア) に関する5つの誤解

- (1) エクレスシアは建物ではない (「〇〇教会に行く」という用法は本来的ではない)
- (2) 教派教団ではない (バプテスト、長老派など)
- (3) 国家教会ではない (英国国教会など)
- (4) エクレスシアは「神の国」 (御国と同意) ではない。
- * 「神の国」の5つの概念：① 普遍的王国 ② 霊的王国 ③ 神政政治イスラエル
 - ④ 奥義の王国 ⑤ メシア的王国 (千年王国)
- * ①は永遠から永遠に存在する。②はアダムから永遠まで。③④⑤は期間限定である。
- * 今は「奥義の王国」で、教会はその中に含まれるが、神の国そのものではない。

(5) エクレスシアはイスラエルではない：

- ① 置換神学の用語：古い教会 (古いイスラエル) ・新しい教会 (新しいイスラエル)

II 普遍的教会の定義

1. すべての信者 (クリスマン) が含まれている。

- (1) 地域教会に属さない信者は現実においても、普遍的教会に属さない信者はいない。

2. 新約時代の中のある期間である (新約時代はキリストの十字架以降を指す)

- (1) ペンテコステの聖霊降臨 (使2章) から、教会携挙 (空中再臨) まで
- ① 教会携挙で、教会 (信者一人ひとり) が瞬時に天に上げられる。

3. 未信者はひとりも含まれない：地域教会には、信者と未信者が混在する。

4. メシアに属する (私有財産である)。

- (1) イエスの預言 (マタ16：18) … 聖書中で「教会」に関する最初の言及
- (2) メシアが初代教会のリーダーたちを訓練した。
- (3) メシアが聖霊を送り、教会に臨在するようになる。 (使2：33)
- (4) メシアが教会 (信者一人ひとり) に賜物を送った。 (エペ4：8-11)
- ① 賜物は教会全体で満たされる。個々の地域教会や教派で完結するのではない。
 - * 教会どうしの協力によって、交わりや伝道や聖書研究が祝される理由である。
- (5) メシアは教会のかしら (エペ1：20-23、コロ1：18)、花嫁 (エペ5：25-27)

III 普遍的教会設立の条件

1. イエスとの関連 ~ すべての民衆のメシア拒否以後

- (1) イエスの約束 (マタ16：18)：わたしの教会 (普遍的教会) は将来のこと。
- (2) イエスの復活が条件である (エペ1：19-20)
- (3) イエスの昇天が条件である (エペ4：7-12)
- ① 昇天と引き換えに受けた聖霊による霊的賜物が、教会を建て上げる。

2. 結論：教会はペンテコステの日 (歴史的出来事) に誕生した。

◆ まとめ：教会は奥義である

1. 教会は奥義の王国に置かれた ~ 「5つの誤解」参照

- (1) 教会には歴史的始まりがある。
- (2) それは「奥義」であり、旧約聖書では一切明かされなかった。
- (3) ユダヤ人が公にメシアを拒否したこととの関係
- ① 意に反し挿入せざるを得なかったのではなく、神の内には教会の概念はあった。
 - * 神は全知であり、人間 (イスラエル) の罪を予知される。
 - * 神は永遠の昔から計画しておられた (エペ3：9、コロ1：24-26)

2. 普遍的教会は以下の点で奥義である。

- (1) ユダヤ人信者と異邦人信者から教会がなっていること。
- (2) キリストが両信者の内に宿ってくださること。